

伊根町の人流・交通誘導の最適化に向けた調査業務仕様書

1. 業務名

伊根町の人流・交通誘導の最適化に向けた調査業務

2. 業務の背景・目的

伊根町では、観光来訪の過度な集中に伴う交通誘導・駐車場・滞留・マナー等の課題について対策を講じており、住民生活と観光の両立を図るため、関係者が参画する「伊根町オーバーツーリズム対策協議会」を設置し、現状把握等に基づき課題を整理し、関係者の知見を踏まえて合議により対策案を取りまとめていく方針である。

本業務では、直近の課題として捉える駐車場周辺の交通誘導を最適化する等、より効果・効率的な混雑対策を図ることを目的に、必要な基礎調査を実施する。

3. 業務内容の概要

本業務は、次の業務を実施する。

- ・渋滞長調査及び調査員の対応状況の把握
- ・検討した誘導員の配置の検証（再調査）

3-1. 渋滞長調査及び調査員の対応状況の把握

(1) 渋滞長調査

指定する調査地点における渋滞状況を可視化することを目的に、渋滞長調査を実施する。

【調査仕様】

- ・渋滞長調査における調査地点：1箇所
- ・調査予定日：2日間（平日及び祝・休日のあわせて2日間、10月10日前後の実施を想定）

(2) 誘導員の対応状況調査

伊根町が混雑緩和を目的に配置する誘導員の対応状況を把握し、誘導員の最適化配置及び誘導員の最適なオペレーション検討に繋げる。そのために、誘導員の配置箇所で調査員を配置し対応状況を調査するとともに、別途誘導員に対するアンケート調査等を実施する。

【調査仕様】

（調査員による対応状況調査）

- ・誘導員の対応状況調査における調査地点：6~7箇所
 - ・調査予定日：2日間（平日及び祝・休日のあわせて2日間、10月10日前後の実施を想定）
- （アンケート調査）

- ・誘導員（10～15 名程度）に対するアンケート調査
 - ・アンケートの実施日は、別途伊根町との協議を踏まえて調整（ヒアリング調査）
 - ・誘導員を数名に対して、座談会形式で最適化配置やオペレーション上の課題点等をヒアリング
- ※ヒアリングの実施日は、別途伊根町との協議を踏まえて調整
- ※個別にヒアリングをかけるのではなく、関係者が一同に集まった座談会形式のヒアリングを想定
- ※調査結果の提出は、10 月中を想定

3-2. 検討した誘導員の配置の検証（再調査）

「3-1」の調査結果をもとに、伊根町オーバーツーリズム対策協議会で整理した配置案で再度調査を実施する。

【調査仕様】

（渋滞長調査）

- ・渋滞長調査における調査地点：1 箇所
 - ・調査予定日：1 日間（11 月 21 日又は 22 日のいずれか 1 日間を想定）
- （アンケート調査）
- ・誘導員（10～15 名程度）に対するアンケート調査

4. 履行期間

契約締結日から令和 9 年 1 月 25 日（月）までとする。

5. 成果物（提出物）

以下の成果物を提出すること。

- ・各種調査結果
- ・協議議事録

以上